

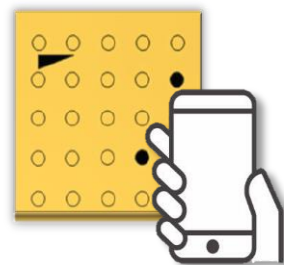
視覚障害者の歩行課題の軽減に向けた コード化点字ブロックの実証実験



障がいの有無に関わらず社会参加しやすいまちを目指し、デジタルで視覚に障がいのある人の外出時における困難さを軽減する仕組みとして、音声で周辺の情報を提供するコード化点字ブロックの実証実験を行います。

コード化点字ブロックって何？

点字ブロックに黒点や矢印をつけてコード化したものです。スマートフォンアプリで読み取ることで、周辺の情報を音声で伝えることができます。



コード化点字ブロックをスマートフォンで読み取り、スマートフォンから流れる音声案内に従って歩行する体験を行います。

◎ 日程

令和3年8月24日（火）

第1部：午後3時から

第2部：午後4時から

午後4時20分頃に臥雲市長も体験予定です。

※報道関係者の取材は第2部でお願いします。

◎ 会場

松本市役所東庁舎 1階

◎ 体験の流れ

参加者への事前説明⇒体験⇒ヒアリング

※晴眼者（市職員等）も目隠しをして視覚に障がいのある人と同じ状況下で体験します。



【協力者】

- ・松本視覚障害者福祉協会（体験への参加）
- ・金沢工業大学 工学部 情報工学科 松井くにお教授（技術的助言）
- ・W&Mシステムズ合同会社（システム管理・運用）
- ・信州ファンドレイジングチーム（サポート人員の確保）
- ・株式会社ドコモCS長野支店（スマートフォン端末の貸出）

